



阿南市で活躍する「キラリ輝く」個人や団体の皆さんと市長が対談し、その魅力をお伝えします!



KIZUKI部 部長
富岡東高校3年
濱 倉 一郎さん



富岡東高校3年
阿瀬川 直央さん



富岡東高校3年
深井 桃花さん



富岡東高校2年
藤井 相那さん



富岡東高校2年
森 美結さん



富岡東高校3年
中山 七海さん



富岡東高校3年
吉川 ひよりさん



富岡東高校2年
内藤 芽吹さん



富岡西高校3年
幸田 紗耶さん

気づきから築きへ！
地域の課題解決を目指す
高校生達！

市長 「KIZUKI部」に入部されたきっかけについて教えてください。
藤井さん 放送部の活動で「KIZUKI部」のことを知りました。そのときは興味を持つだけで終わっていましたが、部員でなくても参加できるボランティアがあり、そこに参加したときにごく楽しく、人の役に立つことができたのが良かったと思います。

市長 活動内容と思い出を教えてください。
浜さん 阿南駅前に無料で使える自習室が少ないという意見があり、カフェの2階を借りて「KIZUKIスペース」という自習室を始めました。また、高校の新入生向けに高校生活への不安などの相談に乗る「KIZUKI塾」、子どもの孤食化が増えているのを知って「KIZUKI食堂」を開催し、子どもたちを数人招いて食事を振る舞いました。
深井さん 令和7年11月に「あなんまちマルシェ」で農家さんに協力いただき採取したすだちをプレゼントしたり、スカッシュにして販売しました。また、募金活動(徳島大学病院の小児科に募金する目的)も行い、たくさんの方に、活動を応援していただき、とても嬉しく思いました。

市長 これから部でどのような活動をしていきたいですか。
幸田さん 令和7年2月に行った子ども食堂を継続的に開催し、地域コミュニティの形成や地域の居場所づくりにつながる活動をしていきたいと考えています。オリエンテーリングや緑日など地域のみんなで楽しめるような企画も考えています。どのようなイベントでも地域の人々との交流や一つでも幸せと思える瞬間に出会えるような活動にしていきたいです。

中山さん 完全主催のイベントをまだ行ったことがないので、企画から運営まで一貫して部で行うイベントを開催したいです。周りの大人の知恵も借りながらできる限り自分たちで開催してみたいと考えています。
市長 阿南市の好きなところや魅力だと思えるところはどこですか。
吉川さん 海、川、山といった自然が豊かで、身近に公園があり地域の人と交流できる場所があるのはすごく良いところだと思います。また、子育て支援が充実していること、高校生が主体的に市をより良くしようと考え活動している「KIZUKI部」があること、部の活動を応援してくださる優しい方が多くいることも阿南市の魅力だと思います。

市長 こんな阿南市になればいいなと思うことがあれば教えてください。
阿瀬川さん 勉強などができるコワーキングスペースをもっと作ってほしいです。「KIZUKIスペース」は高校生が使用していますが、誰でも使える

場所を作ってほしいです。また、いろいろな世代の人の話を聞ける場というのがあれば良いと思います。
市長 これから阿南市でどのように「キラリ」輝いていきたいですか。
内藤さん 部や自ら参加するボランティア活動の中で自分にできることを見つけ阿南の人の役に立てるようなことをしていきたいです。また、部の活動も先輩方から引き継いで、これからも活動を続けていきたいと思っています。

森さん 以前までは市内に住んでいながら地域の方々と関わる機会がありませんでしたが、部の活動を通して阿南の良さを再実感することができました。これからは阿南市を明るいまちにしていきたいと思うとともに、自分自身もより成長していきたいと思っています。
市長 皆さんの活動は、人生の大きな宝物になるものです。人を楽しませ、感謝される喜びを大切に「KIZUKI部」としての輝きを増して周りに広げていってください。「ペイフォワード」の精神で善意を未来へつなぐことで、地域はより豊かになります。阿南市としても、こうした活動を支え、笑顔あふれるまちづくりを進めてまいります。今後のさらなる活躍を期待しています。

対談の全文は、市ホームページに掲載しています。

問い合わせ
秘書広報課

22-11110

